

## Debrecen (デブレツェン)



デブレツェンの中心にある Kossuth Lajos 広場 (奥に見えるのは改革派教会)

デブレツェンはハンガリーの東にある町である。Hajdú-Bihar 県にあり、ブダペストから東へ 220 キロのところにある。全国で三番目に大きい町である。人口は 20 万人で、ブダペストについてハンガリーで二番目に人口が多い町である。

### 歴史

デブレツェンは商業の町であった。町になったのは中世の 1218 年であった。数世紀後、町が大きくなった。牛と馬と小麦とワインを売り始め経済面で全国でも有名になった。15 世紀の宗教宗教のおかげでトルコ人から町を守ることができた。1849 年の改革時にはデブレツェンは首都となった。そのあと、町のリノベーションのため、新しい学校、病院、工場、銀行、水車小屋が建てられた。しかし、第二次大戦で町の半分が破壊された。その後、市民の力でデブレツェンは再興した。



デブレツェンのシンボルは  
フェニックスである。

## デブレツェンの大学



## 観光

現在のデブレツェンは観光都市である。「Svetits」と「Dóczy Gedeon」と「Református Kollégium」という高校がある。この3校は全国でも有名である。「大きい森」というエリアには遊園地、動物園、スケートリンク、スポーツスタジアム、遊び場、アクアチウムと言うプールがある。そして「Méliusz」と言う大きい図書館と「Divinus」と言う4星のホテルと「Viktória」と言う、非常に伝統的で、それでも高尚のハンガリー料理が食べられるレストランもそこにある。デブレツェンの中心広場は非常に美しく、有名な黄色の大きい改革派教会と Aranybika ホテルと Kossuth Lajos 政治家の彫像が見える。

### デブレツェンで生まれた有名人:

- Csokonai Vitéz Mihály(1773–1805) : 詩人
- Szabó Magda(1917–2007) : 作家
- Medgyessy Ferenc(1881–1958) : 彫刻家
- Vásáry Tamás(1933- ) : ピアニスト



Kossuth Lajos の彫像

## デブレツェンに住んでいた有名人:

- Horthy Miklós(1868-1957): ハンガリーの知事
- Tóth Árpád(1886-1928): 詩人
- Kölcsey Ferenc(1790-1838): 詩人 (国歌を書いた人)
- Bényi Árpád(1931-2006): 画家
- Ady Endre(1877-1919): 詩人、ジャーナリスト
- Hofi Géza(1936-2002): 俳優
- Hódos Imre(1928-1989): wrestler (この人なら名称した Hódos スタジアム)
- Arany János(1817-1882): 詩人
- Cserhalmi György(1948-): 俳優
- Móricz Zsigmond(1879-1942): 作家
- Krúdy Gyula(1878-1933): 詩人
- Szabó Lőrinc(1900-1957): 詩人
- Fejes Tamás(1973-): ドラマー (Tankcsapda バンド)
- Lukács László(1968-): 歌手 (Tankcsapda バンド)
- Molnár Levente(1972-): ギタリスト (Tankcsapda バンド)

## その他の名所

デブレツェンでは大きくて有名なデブレツェン大学、ハンガリーで二番目に大きき空港、美しい劇場、多数のレストラン、きれいな建物があり、いつも多くの観光客が訪れています。



Csokonai 劇場